第74号

令和８年１月１日発行

箱崎新聞

箱崎町箱四町会ＨＰ　http://www.hakozaki4.cher-ish.net/
箱崎睦会ＨＰ　http://hakozakimutsumi.kashiore.jp/
高尾稲荷神社ＨＰ　https://takaoinari.tokyo/

発行者:
箱崎環境対策協議会
箱崎新聞編集部
中央区日本橋箱崎町34-8
Tel 03-5962-3137
協賛:
日本橋法人会箱崎支部

箱崎町の皆様、新年あけましておめでとうございます

日頃より町会活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます

振り返れば昨年は、物価の上昇の影響が身近な暮らしにも及び、節約や工夫が求められる一年でした。また各地で地震や台風が相次ぎ、地域の防災意識の高まりを改めて実感いたしました。

一方で、観光やイベントも少しずつ活気を取り戻し、人々が集い、笑顔が見られる場面が増えたことは大変喜ばしいことでした。

このような社会の変化の中で箱崎の強みは何よりも「顔の見えるつながり」です。道ですれ違う時の挨拶、町会行事でのちょっとした会話、ご近所同士の助け合い、そうした一つ一つが、この町の安全と温かさを支えています。災害時の備えでも、日常の支え合いでも、「地域の絆」が大きな力となることはこれからも変わりません。

町会としては、防災訓練や見守り活動の充実に加え、子供からご高齢の方まで安心して暮らせる環境づくりを進めてまいります。特に昨年は、高齢化が進む地域全体で「孤立を防ぐ取り組み」の必要性が注目されました。箱崎でも、気軽に声を掛け合い、誰もが地域の中で存在を感じられるような、温もりある町づくりを目指してまいります。

今年は、待ちに待った本祭り「富岡八幡宮神輿連合渡御」が開催されます。三町会が一丸となって大いに盛り上がり、大いに楽しみ、「地域の絆」がより一層深まることを期待いたします。

皆様の一年が健やかで、穏やかで、そして笑顔に満ちたものになりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

箱崎北新堀町会　会長　岩田将東









箱崎北新堀町会　岩田会長
箱崎町箱四町会　村松会長
箱崎二・三丁目町会　宮田会長

新年明けましておめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます

一昨年11月の箱崎三町会正副町会長会議にて推薦をいただき、昨年1月の富岡八幡宮神輿総代連合会の承認式を経て、箱崎の神輿総代と成らせていただきました。微力ではございますが、箱崎三町会の発展のために誠心誠意努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年8月17日に3年に一度の富岡八幡宮の宮神輿である二の宮神輿の渡御が行われました。前回の2022年は、コロナ禍で行われたこともあり、二の宮神輿をトラックに載せて巡行しました。肩を入れて担ぐのは、7年ぶりのことでした。

二の宮神輿渡御とは、富岡八幡宮の氏子地域で二の宮神輿を担ぎ、リレー形式で次の氏子地域へ渡す伝統行事です。

当日は天候にも恵まれお神輿日和。7年ぶりに担ぎたいという担ぎ手が多く集まり、より一層迫力のある渡御となりました。7年ぶりに肩を入れて担ぐことが出来た二の宮神輿では、地域の皆様の絆、熱気、お祭りへの強い情熱を感じた一日で、無事に二の宮神輿の渡御を終えることが出来ました。

この素晴らしい二の宮神輿渡御が成功したのは、町会の皆様、担ぎ手の皆様、箱崎睦会の皆様、そして地域の皆様の支えがあってのことです。ご尽力いただいた全ての皆様に、心から感謝申し上げます。

今年2026年は本祭り、富岡八幡宮例大祭です。本祭りでは、箱崎の大神輿を担ぎます。半纏も箱崎の半纏を着用します。朝早くから約8キロの行程を担ぎます。皆様、今年は是非、箱崎の大神輿を一緒に担ぎましょう！

末筆ではございますが、本年が皆様にとって幸多い年でありますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

箱崎二・三丁目町会　神輿総代　鈴木和重



箱崎町の神輿総代

第13回箱崎チャリティーフリーマーケット開催

箱崎チャリティーフリーマーケットはご存じでしょうか？昨年で13回目を迎えた本フリーマーケットは、全世界からこのフリマをめがけて人が集まってくるほど有名なフリマのようです。

どんなフリマかというと、こんな感じで開催しています。



出店される方はというと、家庭の不用品を出店される方、ハンドメイドを出店される方、トレーディングカードを出店される方がいました。売れた　売れない　人それぞれ、さまざまであったようです。しかし、それを加味してもあまりある面白さがこのフリマにはあります。

毎年参加され売上げも好調な、ある出店者の方にフリマ出店で売れるコツは？と聞いたところ、フリマの出店の楽しみ方の一つに「声掛け」や「お客さんとの会話」があるらしいです。会話次第でフリマの売上が変わってくるとは思いませんでした。

買おうか、やめようか迷っているお客さんがいるときに、声掛けして会話をしていくうちに商品を買ってくれたりするとのこと。会話が繋がるとお客さんも増え、お店の商品も自然と売れるようになるそうです。

今回のフリマで売上げが思ったほど良くなかった出店者の方は、これを参考に次回、是非リベンジしてみてはいかがでしょうか。

今回のフリマは、箱崎環境対策協議会イベント部の活動である手作り鯉のぼりイベントと数年ぶりに共同で開催し大盛況となりました。家族や友達同士など、たくさんの来場者で箱崎公園はあふれかえりました。

冒頭でお伝えした通り、箱崎チャリティーフリーマーケットは、昨年で13回目を迎え、今まで多くの募金を集めることが出来ています。また、毎年、中央区からの後援もいただき、さらに箱崎町の各町会も本活動に大変深い理解をいただいております。

今回、2024年の元旦に発生した能登半島地震災害義援金として日本赤十字社を通じ、石川県、富山県、新潟県へ2025年6月11日に送金いたしました。

また、今回の箱崎チャリティーフリーマーケットの送金額は、前回を上回る58,440円でしたことを報告いたします。大変喜ばしい限りでございます。ありがとうございました。

次回の箱崎チャリティーフリーマーケットもどうぞよろしくお願い申し上げます。

箱崎睦会　鈴木和重



同時開催の手作り鯉のぼりイベント
80匹の可愛い鯉のぼりが出来ました！



大いに賑わったフリーマーケット



ゲームコーナーを併設



日本橋三の部連合町会主催 第52回子供餅つき大会









箱崎三町会の皆さんと、
地区委員の箱崎メンバー



あんこと
きなこの
お餅パック



有馬小学校防災拠点運営委員会訓練

昨年12月8日、青森県の東方沖を震源とする大きな地震がありました。後発地震注意情報が発令されるなど、緊迫した師走でした。

11月16日には有馬小学校校庭で防災訓練がありました。初期消火や防災クイズラリーなど、災害時のミニ知識を得た直後の大地震でした。

今年3月には箱崎三町会が主催する防災訓練を行います。訓練の内容は調整中ですが、防災に役立つこと間違いなし！　ぜひご参加ください。

箱崎町箱四町会　会田　潔

表彰者　おめでとうございます

日本橋清掃事業協力会
日本橋地域清掃功労者　感謝状
生田目治幸さん
2025年9月1日
日本橋社会教育会館にて

中央区各種功労者
防災功労者　染谷眞人さん
2025年11月3日
銀座ブロッサムにて



左：
生田目さん

右：
染谷さん



箱四町会



各町の子ども達が
元気にお餅つき



箱二・三
町会

箱北町会

第53回東京都消防操法大会優勝！

こんにちは！
日本橋消防団第三分団の大谷美香子です。

令和7年10月18日に行われた東京都消防操法大会/可搬ポンプ操法の部にて日本橋消防団は優勝いたしました！　日本橋消防団は過去2回優勝したことがあり、今回は14年ぶり3回目の優勝となります。

中央区では日本橋、京橋、臨港と3つの消防団があり、日本橋が東京都大会に出場出来るのはオリンピックと同じ4年に1回です。今回の6人の優勝メンバーの内、この箱崎、蛎殻町地区を護る3分団から4人の選手が出場いたしました。

1年を費やし、仕事で疲れた身体に鞭打って汗まみれになりながら90回近い訓練をこなし、やっと掴んだ優勝です。

他の出場分団のメンバーをみても、決して日本橋のメンバーは若手とは言えず、あちらこちらに故障を抱えつつも懸命に訓練に励みました。その結果、最高の栄誉を手にすることが出来ました！しかも今回は素敵なサプライズが副賞としてついていました。それは、なんと！来年の10月に都内で行われる全国大会の出場権を獲得したのです！

ここで余談ですが私が消防団に入団したきっかけをお聞きいただけますでしょうか。ある日、蛎殻町地区にあるワインバーで愛犬とワインを嗜んでいたところ不思議な男性二人組に出会いました。11月なのに半袖短パンです。

あまりにスポーティな装いに、何か競技でもされているのかお聞きしたところクイズ形式となり、東京都で優勝したメンバーとのお話。続けて東京で1番と言うことは日本で1番みたいなものだ！それは私にもできますか？と伺うと【出来る】との回答。種目は何ですか？消防団です！！え？私も入れるんですか？もちろん入れます。。。それからトントン拍子に話は進み、入団14年目となりました！
(お二人は今でも消防団員です)

そして、全国への出場権を手に入れたのです！！

実は全国大会と東京都大会では種目が変わり選手も4人体制になります。1から訓練し直しです。そんなハンデももろともせず、私たちは熱く訓練をこなすまでです。私たちの戦いはこれからです。地域の防災リーダーとして頑張ります！地域の皆様に応援していただけるととても励みになります。いつもありがとうございます。日本橋消防団ではまだまだ団員募集中です。一緒に地域の防災リーダーになりましょう！

日本橋消防団第三分団　大谷美香子



消防操法大会中の様子



表彰式を終えて出場メンバー整列

24チーム中、日本橋は531.5点で優勝！

第53回東京都消防操法大会審査結果
ポンプ車操法の部

団名	行動・動作減点	タイム 第1線(60秒)	タイム 第2線(65秒)	タイム減点	総合減点	得点
奥多摩町消防団	70.5点	59.5	64.9	0点	70.5点	529.5点
東久留米市消防団	111.0点	67.6	74.9	36点	147.0点	453.0点
府中市消防団	67.5点	56.6	63.0	0点	67.5点	532.5点
東大和市消防団	90.0点	60.8	69.0	10点	100.0点	500.0点
多摩市消防団	82.5点	60.6	65.5	4点	86.5点	513.5点
小金井市消防団	66.5点	60.2	73.9	18点	84.5点	515.5点
檜原村消防団	73.0点	61.2	67.0	6点	79.0点	521.0点
狛江市消防団	89.0点	60.7	63.3	2点	91.0点	509.0点
八丈町消防団	69.5点	59.7	65.3	0点	69.5点	530.5点
稲城市消防団	79.0点	57.7	68.2	6点	85.0点	515.0点

※タイムの（　）内は所要基準時間
600点から総合減点を差し引いた点数を得点として表示しています



第53回東京都消防操法大会審査結果
可搬ポンプ操法の部

団名	行動・動作減点	タイム 基準(55秒)	タイム 行進(45秒)	タイム減点	総合減点	得点
目黒消防団	64.5点	76.5	56.6	34点	98.5点	501.5点
尾久消防団	91.0点	73.6	51.4	25点	96.0点	504.0点
芝消防団	67.0点	69.9	49.2	19点	86.0点	514.0点
本田消防団	76.0点	65.8	50.5	17点	93.0点	507.0点
杉並消防団	46.0点	72.5	52.0	25点	71.0点	529.0点
葛西消防団	53.0点	68.5	49.5	19点	72.0点	528.0点
中野消防団	58.5点	68.1	51.8	20点	78.5点	521.5点
練馬消防団	66.0点	73.6	54.4	28点	84.0点	516.0点
池袋消防団	63.0点	67.7	51.6	20点	83.0点	517.0点
大森消防団	83.0点	70.6	55.2	26点	109.0点	491.0点
千住消防団	115.0点	80.2	56.1	36点	151.0点	449.0点
日本橋消防団	56.5点	64.9	46.5	12点	68.5点	531.5点
品川消防団	69.0点	74.5	57.2	32点	101.0点	479.0点
本郷消防団	70.5点	70.6	54.1	25点	95.5点	504.5点

※タイムの（　）内は所要基準時間
600点から総合減点を差し引いた点数を得点として表示しています

箱崎北新堀町会
子供神輿修繕実施

箱崎北新堀町会は、宝くじの収益金を財源とする一般財団法人自治総合センターによる令和6年度コミュニティ助成事業に応募し、中央区役所で行われたくじに運よく当たり町会の「子供神輿修繕事業」が採択されました。

当町会の子供神輿は、浅草の宮本卯之助商店制作の屋根延神社型白木造で台輪一尺一寸（約33センチ）という小さな御神輿です。制作年代は不詳ですが、宮本卯之助商店のご担当者によると昭和40年代頃のスタイルではないかということで、これに従えば制作から60年程度経過していることになります。

毎年夏祭りでは子供たちと町内渡御に参加して水を被り続け、町会倉庫内で自然乾燥させる以外に特段のメンテナンスが行われていなかったことから、子供神輿も老朽化が進み、金具の錆や接着不良、吹き返しや囲垣のぐらつきといった不具合が目立つようになりました。岩田町会長が子供神輿の町内渡御を安全に行うためにも修繕が必要と判断し、コミュニティ助成事業に採択されれば修繕に必要な資金が獲得できることから、これに応募した次第です。

コミュニティ助成事業は中央区の地域振興課が窓口となって町会の申請手続きのサポートをしてくれます。

区役所を訪問したり、メールや電話で何度も連絡を取り合って、助成事業の基準に収まるように修繕を進めることができました。また、町会役員数名で宮本卯之助商店の工場を訪問して修繕途中の神輿の状態も二度確認しました。経年劣化してくすんでいた木地が洗浄により新品の様に白く輝きを取り戻しているのを見たときは役員一同大いに感激しました。

小さな御神輿の修繕といっても簡単なものではなく、それなりの期間を要します。御神輿の工場への搬入から9か月後の令和7年2月23日に修繕を終えて生まれ変わったかのような子供神輿が町に戻ってきました。また、修繕された御神輿の写真は令和7年2月15日発行の中央区報に掲載され、区内にも披露されました。

多くの方々のご協力により進めることができた修繕事業で若返った箱崎北新堀町会の子供神輿。今後も皆様への感謝の念とともに、町の子供たちと一緒に町内を巡り、江戸の伝統文化継承や町の発展を見守り続けることでしょう。大事にしていきたいものです。

追伸　令和6年の夏祭りではちょうど修繕途中だったため箱崎北新堀町会の子供神輿は町内渡御に参加できませんでしたが、令和7年の夏祭りで町内渡御に復帰しました。その様子はまた別の記事で！

箱崎北新堀町会　岡本　理



修繕を終えてピカピカになった箱北神輿



水が！　かかる～!!





箱崎宵の縁日

昨年の宵の縁日は天気にも恵まれ、また多くの方にお集まりいただきありがとうございました。

ダーツ、輪投げ、射的、スーパーボールすくい、焼きそば、フランクフルト、消防団による放水体験コーナー、ビンゴゲーム大会と、大変な賑わいで、子供たちの笑顔で溢れていました。

隅田川の整備工事に伴い隅田川河畔納涼ビール祭りが中止となったこともあり、盆踊りの前に「宵宮」という形で納涼会を行いました。大江戸助六太鼓の門下生の皆さんの演舞を間近で聞きながら、美味しいビールを堪能いただきました。その後の盆踊りの音を聞きながら涼むことができたのではないかと思います。

最後に、箱崎睦会の役員交代があり、今井さんと扇さんが加わりました。若い方のアイデアと実行力を活かし、今後も精力的に箱崎を盛り上げたいと思いますので、皆さま、よろしくお願いいたします。長年に渡り役員としてご尽力いただいた会田さん、皆川さん、ありがとうございました。

箱崎睦会の会員は随時募集しておりますので、ご興味のある方はぜひご連絡ください。

箱崎睦会　会長　竹内　大
hakozakimutsumikai@gmail.com

箱崎睦会役員 新体制

会　長	竹内　大
副会長	宮島雅雄
	永富啓三郎
会　計	鈴木和重
	今井周一郎
総　務	岡本　理
	三井裕之
	扇　強太
広　報	木村明寿

よろしくお願いします。



箱崎夏祭り
子供神輿町内渡御

箱崎の町に子供たちのかわいい元気な「わっしょい！」が響き渡りました。令和7年の箱崎夏祭りでは、8月17日（日）に子供神輿の町内渡御が行われました。箱崎町内とその近隣から60名を超える子供たちが朝から箱崎公園に集合しました。当日の天気は曇りのち晴れ。記録的な猛暑の夏でしたから、集合時間の9時半でも既に気温は30度を超え、出発の前には日差しが出て暑さは既にマックス状態です。そんな暑さにも負けないのが箱崎の子供たち。赤や紫の半纏で粋に決めて出発まで公園を走り回ったり、御神輿や山車の前で写真を撮ったりして過ごしていました。

前回の夏祭りでは、箱崎北新堀町会の子供神輿が修繕のため町内渡御には参加していませんでしたが、今回は修繕後初めての渡御に復帰しましたので、箱崎町箱四町会の子供神輿、山車と三基そろっての町内渡御となりました。

町内渡御は10時に箱崎公園、三井倉庫ビル前から出発です。渡御のルートは、箱崎公園/三井倉庫ビル前→CAFFE CALMO前交差点→箱崎ジャンクション下交差点→水天宮ピット前→マックス前→お茶のうちだ前→グッドタイムナーシングホーム日本橋→ヤマタネビル前→箱崎公園/三井倉庫ビル前までの1周でした。

途中、水天宮ピット前とお茶のうちだ前で2回休憩が入ります。ルートの出発/到着地点の三井倉庫ビル前とマックス前では消防団による放水があり、その他ルート内の数か所に水かけスポットが用意され、町内の皆様がバケツなどで渡御の行列にお清めの水を勢いよくかけていました。暑い夏には水遊びがしたいもの。町内渡御に参加した子供たちは御神輿と一緒に水をたくさんかけてもらうのがとても楽しかった様子です（中にはびっくりして泣いてしまった小さなお子さんもいましたが…）。

また、1回目の休憩では箱崎二・三丁目町会からスイカが、2回目の休憩では箱崎北新堀町会からジュースが子供たちと付き添いの親御さん、渡御の運営スタッフに振る舞われました。おいしそうにスイカを頬張り、ジュースを飲む子供たちの姿が印象的です。水をかぶっても神輿渡御はのどが渇きますので、スイカやジュースはとても喜ばれます。

2回目の休憩後、神輿は箱崎北新堀通り沿いのグッドタイムナーシングホーム日本橋の入り口前までご挨拶に伺いました。子供たちが元気よく御神輿を差し上げると、ご入居の皆様は1階のガラス越しに並んで子供たちと御神輿を温かく迎えて歓迎してくださいました。ご入居の皆様にもよい夏の思い出になりました。

子供神輿と山車が三井倉庫ビル前に戻ってきたのは出発から1時間経った11時でした。箱崎公園に帰ってきた子供たちには、箱崎町箱四町会からお菓子の詰め合わせが、そしてグッドタイムナーシングホーム日本橋からジュースがそれぞれお土産として配られました。今回も怪我無く、事故無く町内渡御を終えることができました。

渡御の運行は箱崎睦会、消防放水は消防団、水かけは町内の皆様、そして子供たちへの飲食物の提供は箱崎町三町会の皆様、グッドタイムナーシングホーム日本橋の皆様、といった具合に、子供神輿の町内渡御は町を挙げての行事といって過言ではありません。この神輿渡御に参加した子供たちが大きく成長した頃には、箱崎の町も今とは変わっていることでしょう。それでも御神輿の渡御は変わらず町の皆様の協力によって続けられているはずです。水をかぶってビックリして泣いてしまったちびっ子も、大きくなったらきっと楽しめるようになっているはずなので、来年、再来年もまた来てくださいね！

箱崎睦会　岡本　理



宵の縁日



フードコーナー



ビンゴ大会の賑わい



大江戸助六太鼓さんの演舞







箱崎睦会と神輿総代



子供神輿と山車の町内渡御





富岡八幡宮・二の宮神輿渡御

～箱崎町の企業紹介～

町会へご加入いただいた企業さまを紹介

アルフレッサ ヘルスケア株式会社

一昨年3月に日本橋箱崎ビルへ移転してまいりました、アルフレッサヘルスケア株式会社と申します。

当社は、前身を含め創業は1902年（明治35年）にさかのぼり、一般用医薬品（ドラッグストアなどで処方箋がなくても買える医薬品）を中心に健康食品、生活関連用品、ビューティケアなど、現代社会の生活に欠かせない「美と健康」に関する商品・サービスを取り扱っており、ドラッグストアや薬局、スーパーマーケット、ディスカウントストア、その他多岐にわたる業態の小売業さまとお取引しています。

当社の事業は消費者の方々の健やかな生活を支えるセルフメディケーション分野を下支えし、セルフプリベンションの推進など生活に不可欠な社会インフラを担っております。

このたび、地域の一員として町内会に加盟させていただく運びとなり、社員一同、各種行事などへ積極的に参加し、皆様との交流を深めながら、安全で快適なまちづくりに貢献してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

アルフレッサ ヘルスケア株式会社
総務人事部　グループ長　大熊洋一



日本橋箱崎ビル



社内

帝都自動車交通株式会社

2025年3月、KDX箱崎町ビルへ移転し皆さまのお仲間入りさせていただくことになりました「帝都自動車交通株式会社」でございます。

当社は、1938年（昭和13年）4月に帝都タクシー株式会社として創業以来、京成電鉄グループのハイヤー・タクシー業者として、都民の皆様の移動空間としての役割を担ってまいりました。

創業以来80有余年営業し続けることが出来ましたのは、お客さまをはじめ、関係各位の暖かいご理解・ご支援によるものと心より感謝しております。

当社の企業理念は『人と人とをつなぐ架け橋』であります。これは公共交通機関としての社会的使命である『安全輸送』を最優先に考え、永久不変な『人の移動』を快適にお手伝いすることで、社会に貢献することです。

これからもお客さま第一主義に徹し、安全輸送とサービスの向上に努めてまいります。

帝都自動車交通株式会社
総務部総務課　寺内　篤



水素と空気中の酸素の化学反応で発電した電気でモーターを動かし走行する燃料電池車（FCEV）



戦後ガソリンの代替燃料として稼働した木炭車



1921年（大正10年）撮影



互明商事株式会社

2025年5月に八丁堀より移転してまいりました互明商事株式会社（ごめいしょうじ）と申します。この度、日本橋箱崎町に本社オフィスを移し業務を開始しました。今回は貴重な機会をいただきましたので弊社の紹介をさせていただきます。

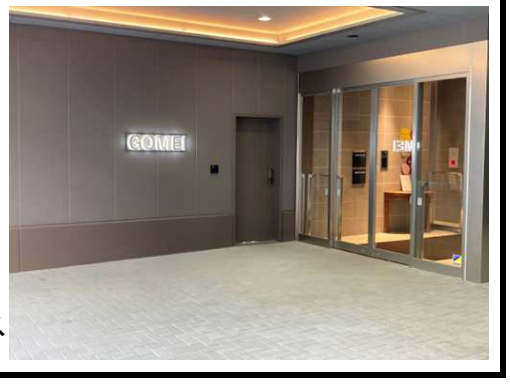
弊社は1952(昭和27)年に創業いたしました総合穀物商社です。大豆や落花生を軸に、豆類、穀物、飼料などを扱う卸売業者としてメーカーの皆様からの格別のご愛顧をいただきながら持続的な成長を遂げてまいりました。皆様がお召し上がりの醤油・味噌・納豆・豆腐など、おつまみのミックスナッツや和菓子などの原材料として身近なところで関わっております。

弊社が特に気をつけて来たのは商品の“安全性”です。非遺伝子組み換え作物にこだわり、またお客様と原産地まで同行していただき、生産や輸出の現場を見てご納得をいただいた上で提供するという取り組みも行っております。

社名の由来ですが、一つに「お互いに明るい商売をしよう」という思いから来たという説があります。創業の理念として、事業を通して我々が関わる全ての人々が幸せになれるよう尽力してまいります。日本橋箱崎町内の皆様におかれましても、お互いに明るいお付き合いのほど、よろしくお願い申し上げます。

互明商事株式会社
総務部　林　達也
https://www.gomei-shoji.co.jp/





互明商事オフィス

三井倉庫グループ

三井倉庫グループは、2025年5月に東京地区に所在する当社グループの各社 （三井倉庫ホールディングス、三井倉庫、三井倉庫エクスプレス、三井倉庫ロジスティクス、三井倉庫サプライチェーンソリューション） 計5 社の本社機能を日本橋箱崎町へ統合・移転いたしました。かつて本社を構えた「創業の地」である箱崎町に戻ってこられたことを、グループ社員一同、大変喜ばしく感じております。

当社の歴史は古く、1909年の創業以来115年以上にわたり、倉庫保管・港湾運送・国際輸送といった物流サービスの提供を通じて、社会およびお客様の事業を支えてまいりました。当社グループが再び本社を構える箱崎町は、すぐそばを流れる隅田川と共に、古くから物流の要衝として発展を続けてきた由緒ある地です。江戸時代から、多くの物資が船で運び込まれ、周辺には幕府や諸藩の重要な米蔵が立ち並ぶ、まさに「水運の拠点」でした。この歴史ある地で再びこうして事業を営むことは、物流を担うプロフェッショナルとしての原点に立ち返り、新たな挑戦を始める決意を固める機会となります。

私たちは、「社会を止めない。進化をつなぐ。」というパーパスのもと、長年の歴史で培ってきた信頼とネットワークを活かしながら、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

箱崎町の皆様には、日頃のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。三井倉庫グループは、グループ社員一同、心を一つにして、次の100年に向けて邁進してまいります。どうぞ、今後ともよろしくお願い申し上げます。

三井倉庫ホールディングス株式会社
法務総務部　神田博司



MSH日本橋
箱崎ビル



～～～ 区議便り ～～～

箱崎エリアの公園整備について

近年、資材費や労務費の高騰や人手不足の影響等で公共事業の工期が遅れています。中央区においても、2025年6月の区民文教委員会で、日本橋中学校改築の入札が不調となり、2029年4月に予定されていた日本橋中学校の新校舎開設が1年遅れ、2030年4月になると報告されました。

その後、2025年9～10月に開会された区議会第三回定例会において、日本橋中学校の新校舎改築に関する3つの請負契約（建築工事・機械設備工事・電気設備工事）の事業者が決定し、工事が進むこととなりました。

箱崎エリアにおきましても、箱崎公園のトイレ改修工事の工期が遅れており、完了時期が当初の2025年10月から2026年3月に変更となりました。また、東京都の所管となりますが、隅田川テラスのスロープ工事も2026年3月に完了予定となっています。

現在、地域の皆様からは行事やイベントで使用している箱崎公園・箱崎川第二公園に関するご要望を伺っております。公共工事の遅れ等もありますが、皆様からの声をしっかりと区政に届けていけるよう微力を尽くして参りますので、本年も、様々なご意見をお聞かせいただけますと幸いです。

中央区議会議員　かみや俊宏
連絡先　TEL/FAX:03-3666-6651　Mail:info@kamiya-toshihiro.com

＜箱崎公園トイレ改修工事＞



＜隅田川テラスのスロープ工事＞





2026年前半の箱崎町行事予定

開催内容・開催日は変更される可能性があります。
詳細は追って掲示物などでお知らせします。

1月21日（水）箱崎三町会合同新年会（TCAT1階 会議室）
3月 1日（日）子供スケート教室（日本橋三の部地区委員会）
3月15日（日）箱崎三町会合防災訓練
4月19日（日）チャリティフリーマーケット（箱崎睦会）
4月19日（日）手作り鯉のぼり（イベント部）
4月中旬　春の交通安全運動（町会として交通監視に協力）
5月中旬　わんぱく相撲・中央区大会（日本橋三の部地区委員会）
5月下旬　中央区クリーンデー（中央区）
7月下旬～8月中旬　夏休みラジオ体操会（有馬ラジオ体操会）
8月15日（土）箱崎夏祭り（箱崎三町会、箱崎睦会、神輿総代会）
～16日（日）　宵の縁日（子供ゲーム大会、盆踊り大会）
神輿連合渡御、子供神輿＋山車の町内渡御
8月21日（金）中央区大江戸祭り 盆踊り大会（中央区）
～22日（土）
日程は未定ですが、春以降に盆踊り練習会があります。

雨にも負けず！
笑顔あふれる
箱四町会バスハイク

～リニア見学センターと
音楽と森の美術館、
そして富士山麓のランチ～

あいにくの雨模様となった昨年11月の箱四町会バスハイクでしたが、皆さん時間どおりに集合し、元気いっぱいに出発しました。 ご挨拶のあと、早くもバス車内ではビールやジュースが配られ、朝から和やかなムードに包まれました。

首都高速から中央高速を通って、目的地の山梨方面へ――楽しい一日のスタートです。

山梨県立リニア見学センター

実物大のリニア車両展示。近未来的なフォルムに歓声が上がりました。

最初の目的地は「山梨県立リニア見学センター」。残念ながら試験走行中のリニアモーターカーを見ることはできませんでしたが、展示館では世界最高速度581km/hを記録した試験車両を間近に見学できました。時速500kmの世界を体感できるシミュレーターや、磁気浮上走行の原理を学べる超伝導ラボ、全長17mの巨大ジオラマなど、未来の技術が満載。スタッフの説明に「なるほど！」と感嘆の声があがり、皆さん熱心に見入っていました。



箱四バスハイク参加の皆さん



出発進行！

河口湖 音楽と森の美術館

スタッフの方が実演してくださった自動演奏機。繊細な音色にうっとり。

ヨーロッパの古城のような「河口湖 音楽と森の美術館」。紅葉に彩られた瀟洒な庭園を歩くと、オルゴールの優しい音色が迎えてくれます。館内には世界的に貴重な自動演奏楽器やアンティークオルゴールがずらり。

なかでもタイタニック号のラウンジ用に製作された大型オーケストリオンの演奏は圧巻でした。 生まれた時からレコードやCDが身近だった世代にも、新しい発見がたくさん。「音の旅」を楽しみながら、皆さん笑顔で館内を回られていました。



富士山麓のブッフェランチ

眺めのよいダイニングで豪華ランチブッフェ。会話も弾みます！

お待ちかねの昼食は、ハイランドリゾートホテル内「フジヤマテラス」へ。晴れていれば富士山が目の前に広がる絶景レストランですが、この日は残念ながら雲の中。それでも、80種類以上のメニューが並ぶ豪華ブッフェに皆さんのテンションは最高潮！

ライブキッチンのローストビーフや地元野菜を使ったデリなど、どれも絶品でした。ワイン片手に語らう姿も見られ、楽しいひとときとなりました。



眺めのよいダイニング

帰りのバスでは、お昼寝のあとに恒例の抽選会。豪華（？）賞品を手に笑顔あふれる締めくくりとなりました。

町会長の村松さん、お酒や飲み物を準備してくださった皆川さん、そして幹事としてご尽力くださった横島さん、田村さん、参加された箱四町会の皆さん、本当にお疲れさまでした！

来年もまた、笑顔と笑い声に包まれる楽しい旅になりますように。

施設公式サイト
・山梨県立リニア見学センター
https://www.linear-museum.pref.yamanashi.jp/
・河口湖 音楽と森の美術館
https://kawaguchikomusicforest.jp/
・ハイランドリゾートホテル
＆スパ フジヤマテラス
https://www.highlandresort.co.jp/restaurant/fujiyamaterrace/

箱崎町箱四町会　扇　強太

編集後記

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願い申し上げます

◇

箱崎新聞は皆さんに原稿を書いていただいておりますが、その後は編集スタッフで読み合わせを行い、誤字脱字などの確認作業を行ってきました。微妙な日本語の言い回しや句読点のあり・なしの確認には気を遣います。

◇

今回、試しに文章校正AIを使ってみたところ、ここに「、」や「。」が抜けていますよ、などと指摘してくれます。便利な世の中になったと感心しました。

◇

皆さんも文書の作成にAIを役立ててみて下さい。便利ですよ。



箱崎町の神輿総代
編集スタッフ一同